

令和7年度 学校関係者評価及び改善策

(中間・最終)

郷原中学校区 校番6 学校名 郷原小学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A3 B1	○明確で良いと感じます。 ○数値目標が明確で、成果を客観的に把握しやすい設定になっています。また目標値も適切に設定されていると思います。 ●体力テストの結果を学年単位としているのは理由があるのでしょうか。本校のように児童数が少ない場合、平均値の変動が大きくなることもあり、適切な評価につながらない場合もあるのではないのでしょうか。「県平均値を上回る児童の割合」を指標としてはどうでしょうか？
目標達成のための方策の適切さ	A4	○具体的であり、現段階において最善のかたちで細やかな方策だと思えます。 ○日常の教育活動に根ざした具体的な取組が多く、現実的で実行力があると思えます。
自己評価の結果の分析の適切さ	A4	○数値に達していない項目も含め課題が見えており、次への方策も考えられていることも評価に値すると思えます。 ○適切に分析ができていると思えます。特に児童と向き合う時間の確保ができていると教職員が100%となっていることは素晴らしいことと思えます。
今後の改善策(案)の適切さ	A4	○明確であり細やかな改善策に先生方の情熱と根気を感じます。教職員の皆様がベクトルを同じにすることで、必ず結果が見えることを確信しています。 ○結果と分析を踏まえた、課題の抽出と改善策が具体的で、実行可能性が高いと思えます。
その他		○「児童と向き合える時間100%」の結果こそ、先生方のご努力と充実感であると感じております。先生方の「心の充実」こそが、子ども達への安定のご指導へとつながることを信じております。 ○目標、指標を設定し、目標達成の方策を立て、それに対する評価・結果・分析さらに今後の改善策等、先生方の多大なご努力、ご苦勞があったことと思えます。また、教職員の時間外勤務と仕事量の調整で大変なこととは思いますが、「郷原っ子」のために引き続きよろしくお願ひします。 ○学校全体で、例えば1m体感チャレンジ等、身近で楽しめるようコツコツ積み上げていらっしゃるのが素敵だなと思いました。ますますご健康に留意され子ども達と共にご活躍いただきますよう、祈念しております。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校評価」の目標や方策等、定期的に確認し、全教職員のベクトルの向きをそろえ、日々の教育実践を行う。 ・基礎学力の定着、表現力の向上を目指し、前期の方策を継続しながら、学校全体で児童が身近に感じ楽しめるような算数的活動を仕組んでいく。 ・日常的に児童の所作や言動を価値付けたり、郷原のよさや魅力に気付かせたりすることを継続しながら、児童主体の縦割り班活動や異学年交流をマネジメントし、豊かな心を醸成していく。 ・「健やかな体」の育成については、「体力づくり推進計画」や「学校安全計画」を確実に実施し、「体力の向上」や「自分の命は自分で守る」児童を育ていく。 ・体力テストの指標については、「県平均値を上回る学年の割合」と「県平均値を上回る児童の割合」を分析し、取組み結果の客観性を高めていく。 ・学校づくりにおいて、教職員のボトムアップを生かす雰囲気づくりを進め、教職員の充実感ややりがいを高めていく。
--------------------	---